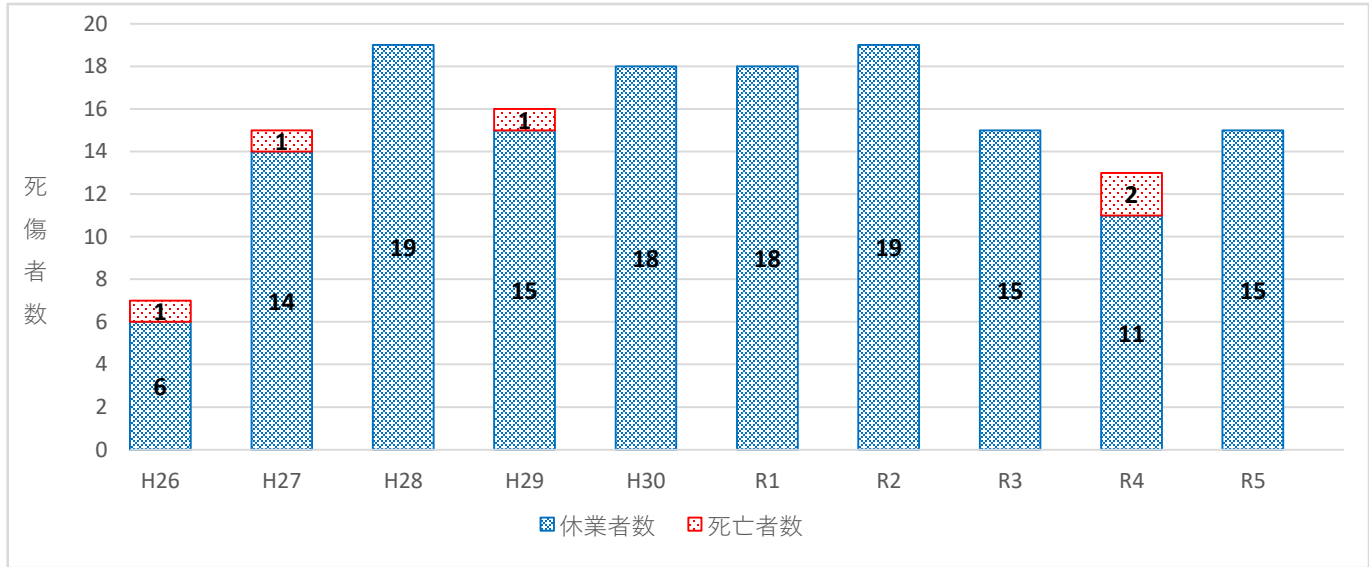


職場における熱中症による死傷災害の発生状況（鹿児島県内） （平成26年～令和5年）

①職場における熱中症による死傷者数の推移（H26年～R5年）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
休業者数	6	14	19	15	18	18	19	15	11	15
死亡者数	1	1		1					2	
計	7	15	19	16	18	18	19	15	13	15

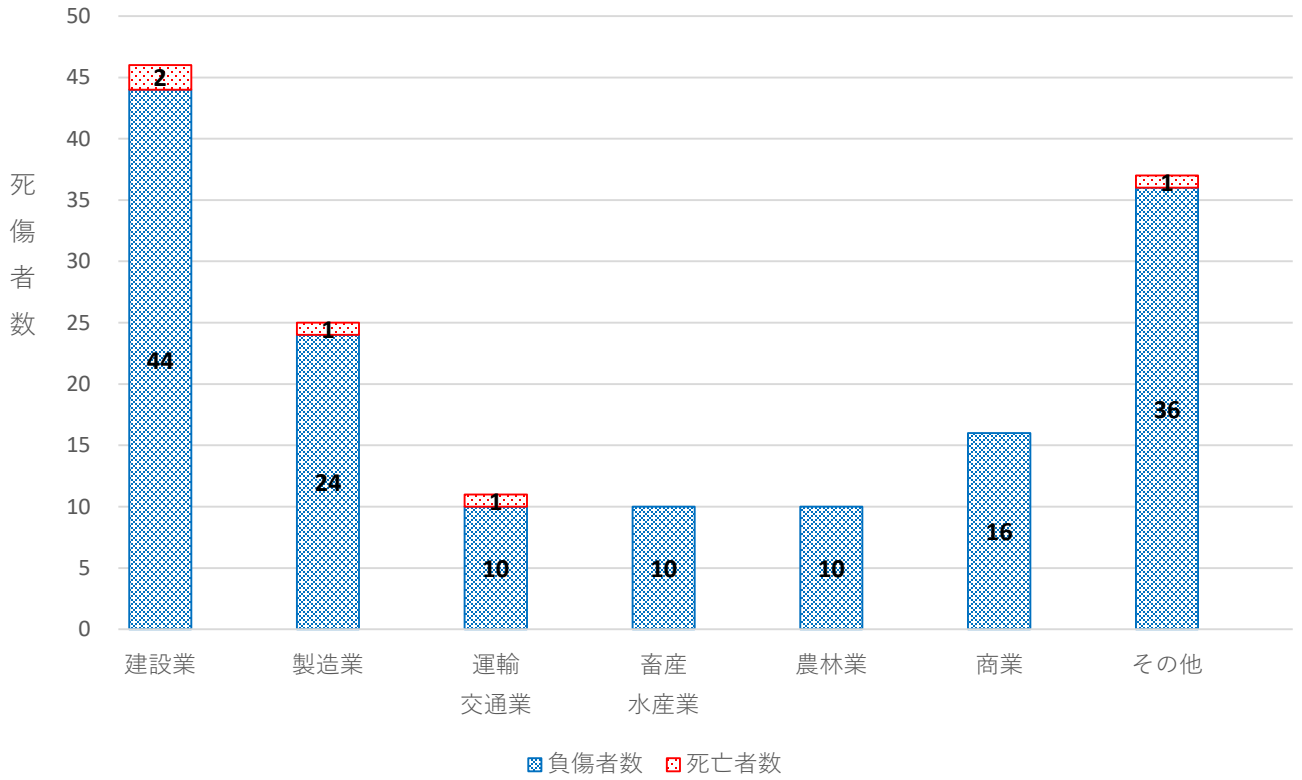


②業種別死傷者数（H26～R5年計）

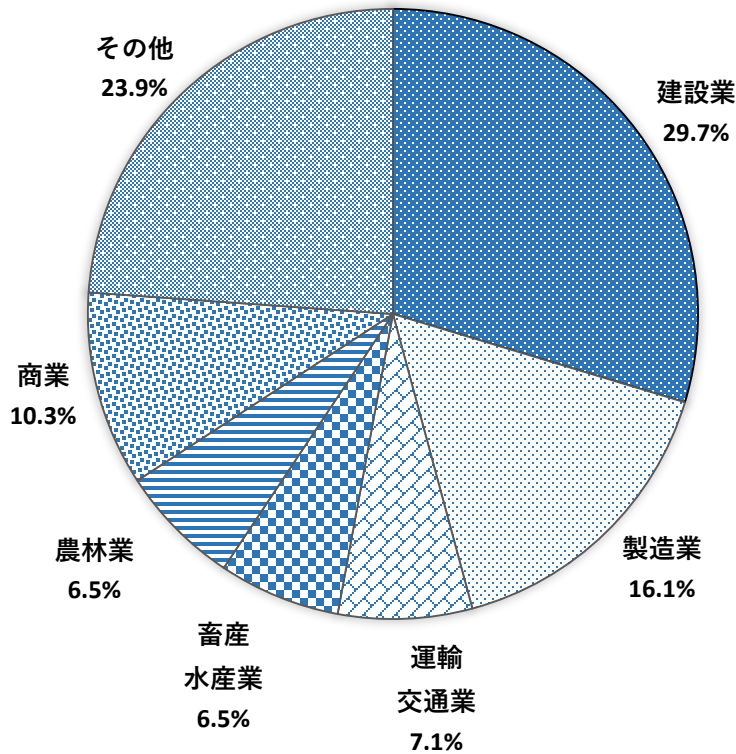
※（ ）内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数である。

	建設業	製造業	運輸 交通業	畜産 水産業	農林業	商業	その他	計
H26	1	1	2	1			2 (1)	7 (1)
H27	7	2 (1)	2		2	1	1	15 (1)
H28	4	2	1			3	9	19
H29	6 (1)	1	2	3	3		1	16 (1)
H30	5	3	1		2	2	5	18
R1	6	3		1	1	3	4	18
R2	5	7	1	1	1	2	2	19
R3	6	2		1		1	5	15
R4	3 (1)	1	2 (1)	2		1	4	13 (2)
R5	3	3		1	1	3	4	15
計	46 (2)	25 (1)	11 (1)	10	10	16	37 (1)	155 (5)

熱中症による業種別死傷者数（H26～R5年計）



熱中症による業種別死傷者数の割合（H26～R5年計）

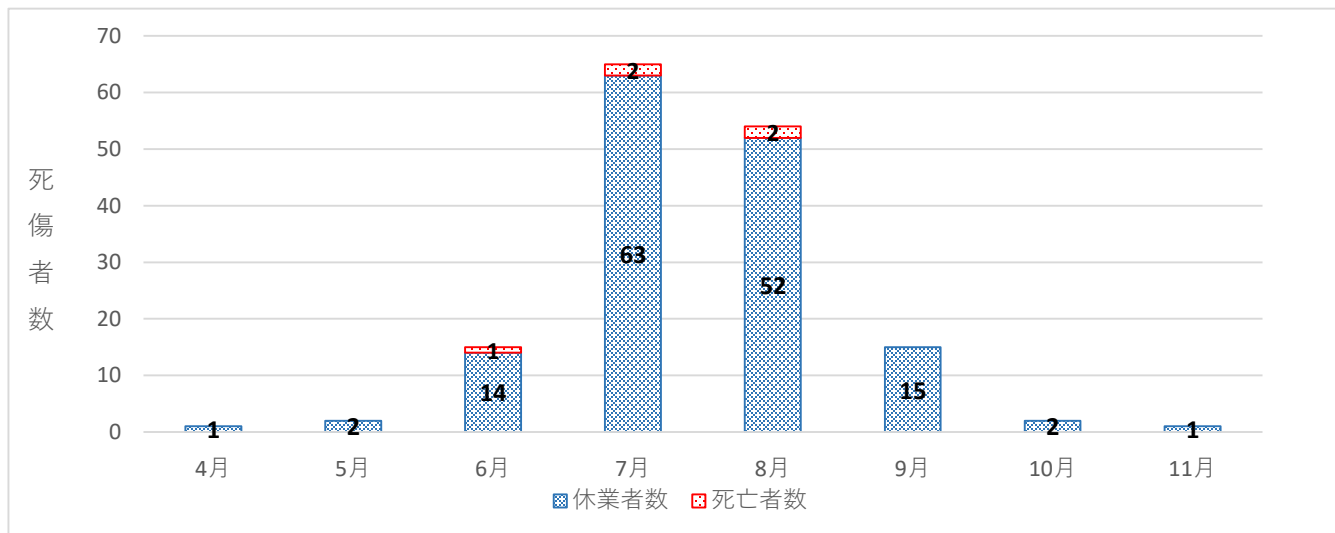


③月・時間帯別発生状況（H26～R5年）

(1) 月別発生状況（H26～R5年計）

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
休業者数	1	2	14	63	52	15	2	1
死亡者数			1	2	2			
計	1	2	15	65	54	15	2	1

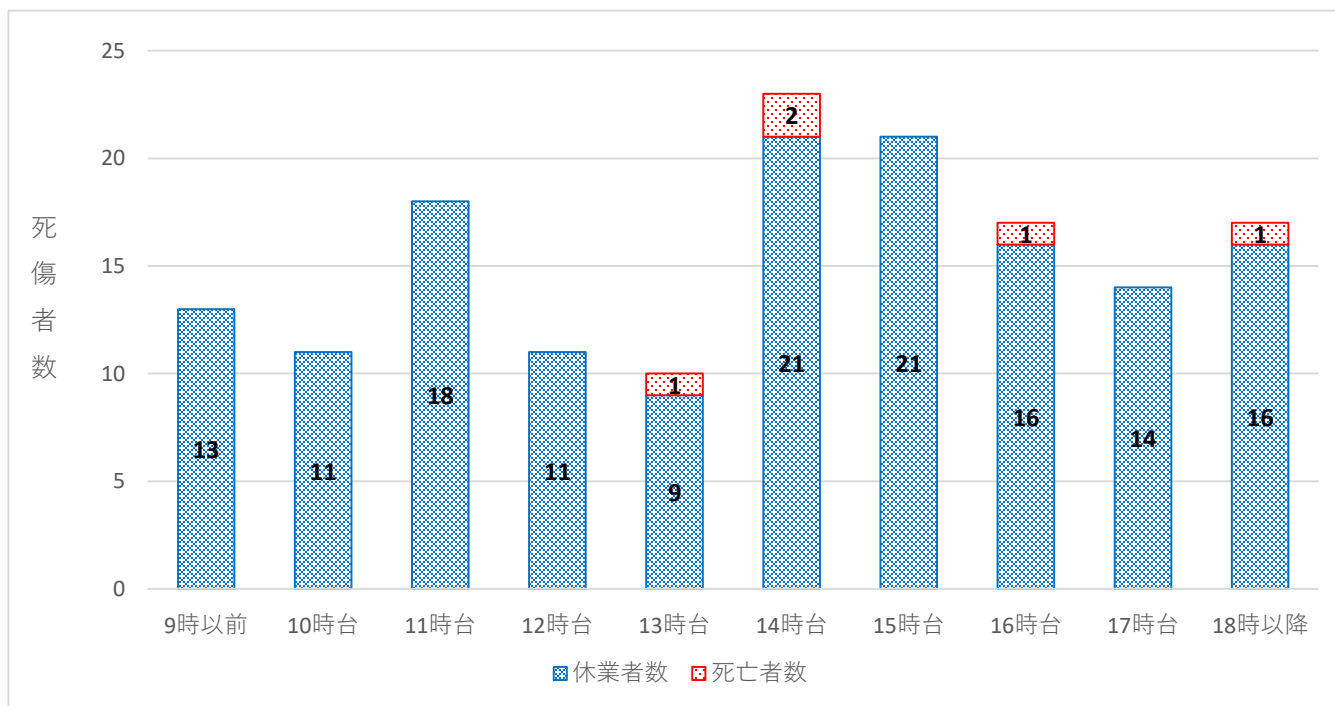


(2) 時間帯別発生状況（H26～R5年計）

(人)

	9時以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時以降
休業者数	13	11	18	11	9	21	21	16	14	16
死亡者数					1	2		1		1
計	13	11	18	11	10	23	21	17	14	17

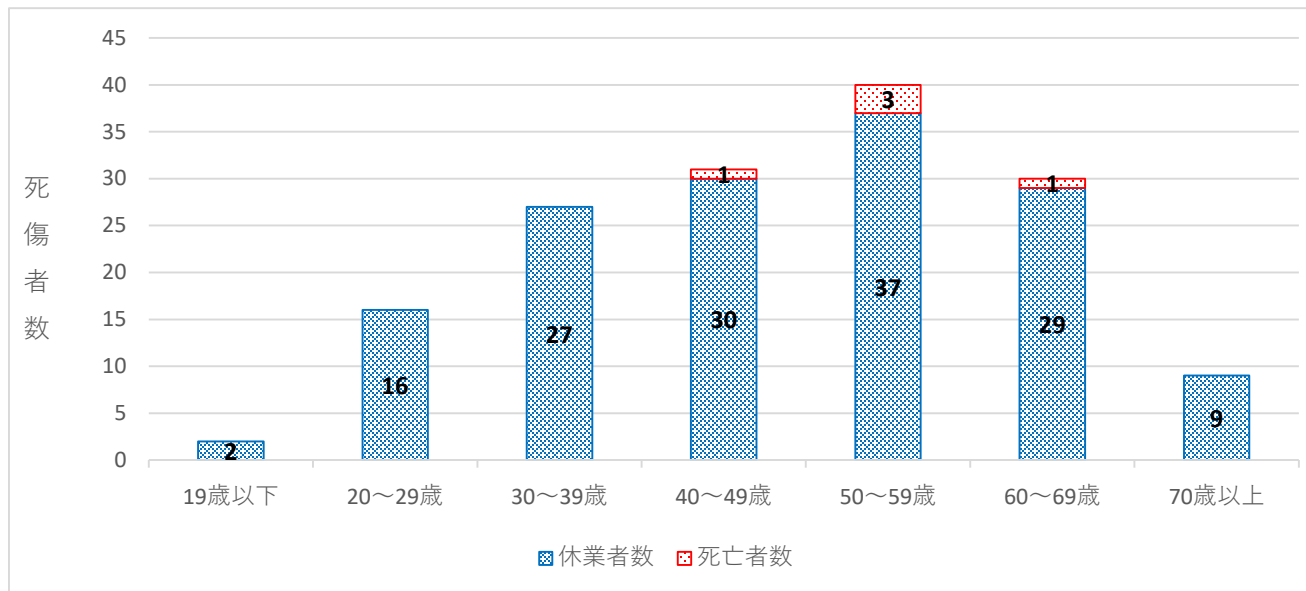
※9時以前は0時から9時台まで、18時以降は18時台から23時台までを指す。



④年齢階級別発生状況（H26～R5年）

(人)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
休業者数	2	16	27	30	37	29	9
死亡者数				1	3	1	
計	2	16	27	31	40	30	9



⑤県内の熱中症による死亡災害の事例

年月	業種	年代	事案の概要
平成26年 7月	港湾 荷役業	40歳代	7時から17時まで屋外で作業し、休憩後18時からトラックコンテナ内で荷の搬出作業を行っていたところ、意識障害を起こして倒れ、8日後に死亡した。なお、コンテナ内の温度は約40度であった。
平成27年 7月	食料品 製造業	50歳代	工場内で12時まで飼料の製造作業を行い、休憩後引き続き同作業を行っていたところ、14時20分頃意識障害を発症し、6日後に死亡した。なお、工場内の温度は約38度であった。
平成29年 8月	土木 工事業	50歳代	道路脇の草刈り作業中、16時20分頃、被災者が酷く疲れた様子であったため休憩するよう指示したが、その後近隣建物の駐車スペースにおいて意識不明の状態で見送された。病院に搬送されたものの3日後に死亡した。
令和4年 6月	土木 工事業	60歳代	個人住宅の外構工事において、コンクリートの打設作業、片付け作業を行っていた被災者が、体調がすぐれず休憩をとっていたところ、倒れているところを発見され、救急搬送されたが熱中症による死亡が確認された。
令和4年 8月	道路貨物 運送業	50歳代	野菜の洗浄作業を行っていたところ、熱中症とみられる体調不良により病院に搬送されたが、同日死亡。発生時の気温は29度～30度。湿度も高い状況であった。



職場における
熱中症予防情報



熱中症予防のための
情報・資料サイト



環境省
「熱中症予防情報サイト」